

子どもたちによるボランティア活動

★ 浦添小学校6年生 卒業記念に地域へ恩返し ★

平成26年3月11・12・14日の3日間、浦添小学校6年生が卒業記念とお世話になった地域への恩返しを目的に小学校の向かいにある「なかまコミュニティ広場」の花植え作業を行いました。

以前、「なかまコミュニティ広場」は雑草ばかりの荒地でしたが、ボランティア団体「ゆんたく会」を中心とした地域のみなさんの手入れのおかげで、花いっぱい・緑いっぱいの憩いの場となりました。今では子どもたちと地域の方たちとの交流の場にもなっています。

当日は日頃から広場の手入れをしている地域の方も一緒に参加し、最終日にはお互いに感謝の気持ちを伝えあいました。



* 花植え作業に参加した生徒の感想 *

「今日は花を植えることができて良かった。」

ヤスマさん

「この広場はいつもお母さんとの待ち合わせ場所だった。中学生になっても花を見に来たい。」

きよかささん

浦添小学校6年生のみなさん、いつも広場の手入れをしてくれている地域のみなさん、ありがとうございます！

★ 神森中学校福祉委員会 お弁当と笑顔を配達 ★

神森中学校福祉委員会の子どもたちは、浦添市社会福祉協議会のふれあい給食サービス事業へのボランティアとして、地域に住む一人暮らしのお年寄りへお弁当を配達しています。

毎週水曜日の夕方4時頃に内間公民館と小湾自治会館に集合し、お年寄りのお宅へ向かいます。部活動を途中で抜けてくる子もおり、忙しい合間をぬいながらがんばっています。

今年3月、「神森中お助け隊」のときから配達をしていた子どもたちが中学校卒業の日を迎えました。卒業生のみなさんからは、「ボランティアの経験を活かして高校生になってもがんばります。」と頼もしい声がありました。



平成25年2月、神中お助け隊（当時の2年4組）としてボランティアがスタート。



子どもたちの訪問をみなさん楽しみにしています。



今年の3月26日に内間公民館で3年生の卒業セレモニーを開きました。

現在は神森中学校福祉委員会に受け継がれ、1・2年生を中心に活動しています！大変好評です。



みなさん、ありがとうございました♪高校生になってもがんばってください！
そして、今後の活躍も期待しています。

※ふれあい給食サービス事業には赤い羽根共同募金の配分金が役立てられています。

